

# 傍聴者からの声



幸町 本間直敏さん

傍聴したのは、定例会初日13日に行われた町長行政報告と一般質問、それから16日の議案審議です。今回が初めての議会傍聴です。

今までチラシを見て傍聴してみようと思ったことは多々あったのですが、なかなか実現せず、今回ようやく仕事の休みと重なり傍聴できました。

少々緊張しながら議場に入ると、広さや議場のつくりや響き渡る声など、写真や文章だけでは伝わらない議会独特の空気を感しました。

1日目の一般質問では、時代や今を取り巻く日本の状況

を反映して社会保障や防災、防犯など様々な事が挙げられていました。16日は補正予算や国への意見要望について挙げられていました。

どれも住みやすい佐呂間町を作るために必要なことであり、日常の私では気づかないことや、協力したいと思ったもの、自分なりの考えを持つものなどがあり、とても勉強になりました。

議会を傍聴して感じたことは、自分たちの子供にも佐呂間町を好きになってもらいたい、住み続けたい気持ちを持ち続けたいと改めて思ったことです。

さらに、住み続けたい気持ちだけでなく、実際に次世代のたくさんの人々が住むことができる佐呂間町をつくり続けるためにも、町民の立場として町づくりに日ごろから興味を持ち、いろいろ参加していきたいと思いました。

そしてたくさんの町民が議事を傍聴することで、議会・行政・町民が一体となった今までの以上に、よりよい町づくりのための活発な議論や活動につながることを希望します。

## 請願と陳情について

請願・陳情は国、道、町政に住民の皆さんの意見や要望を反映させる一つの方法で、個人、団体を問わず誰でも提出することができます。

### 《 記載例 》

(表紙)

(本文)

に関する

請 願 書  
( 陳 情 書 )

紹介議員 印

陳情書の場合、紹介議員は不要です。

に関する請願 ( 陳情 )

要旨

理由

平成 年 月 日

佐呂間町議会  
議長 殿

佐呂間町字 町 番地  
印

## あとがき

「特定健診を受診しよう!!」病院へ行くのは、皮膚科と外科だけで、風邪をひいたのはいつだったかなあ?と思いつくこともできないほどの私なので健診は受けていませんでした。

ところが、国保加入者の40歳から74歳までの受診率が65%に満たなければ、国のペナルティが町に課せられ、国保税の値上げにつながるるとなれば大変と一念発起して受診しました。

後日、保健師さんと栄養士さんから結果を見ながらお話を伺う機会がありました。「どこも悪い所なんかないわ」とたかをくくっていた私でしたが、何と悪玉コレステロールの数値が高いと分かりました。

卵類や塩辛以外のものでも高くなることなど栄養士さんのお話に納得しながら思いました。こうした機会を活用しながら自分の体を知り、注意することに気づかせてもらえる健診をきちんと受けよう。

さて、一年後の悪玉コレステロールをどれだけやっつけられているかしら...

(但木早苗)